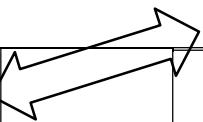


## 令和7年度 江戸川区立大杉小学校 人権教育 年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点 **(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』p14 人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照し作成すること)**

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心**に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。		児童の良いところを紹介し認め合う指導		児童の良いところを紹介し認め合う指導				児童の良いところを認め合う指導			
各教科・ 読書科	<b>国工</b> すきなことな あに 日常生活の中 で自分が好き なことを絵に 表す。互いの作 品を発表し合 い、互いの学習 の成果を認め 合う。  <b>算数</b> たし算・ひき算 班の友達と協 力して、たし算 やひき算を使 った問題作り をして出し合 い、互いの学習 の成果を認め 合う。	<b>音楽</b> はくやドレミ となかよし 自分の好きな 言葉とリズム との関わりや 曲想を感じ取 って表現し、友 達の表現の良 いところを見 つける。	<b>国語</b> スイミー 自分の好きな 場面を伝え合 う中で、お互 いの良さに気づ き、認め合う。	<b>国語</b> 大杉芸術祭の準備をしよう 友だちと協力し合うことで、互い を認め合い、協力する心を育て る。		<b>国語</b> お話のさくしゃになろう 自分の思いや考えが明確になる ように構成を考えて物語を作る。 互いの作品を読み合い、友達のよ さを見付ける。		<b>国語</b> すてきなところをつたえよう 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使 う。友達に宛てた手紙を書き、友達と互いのすてき なところを伝え合う。  <b>体育</b> ボールゲーム チームで作戦を相談したり、練習したりする活動を 通して、友達の良さを認め、協力しようとする心を 育てる。				
特別の教 科 道徳	<b>礼儀</b> 知らない人に 対しても、場 に応じた言葉 づかいや気持 ちの良い挨拶 をしようとす る態度を育 てる。	<b>愛校心</b> 先生を敬愛 し、学校の 人々に親しん で、学級や学 校の生活を楽 しくしようと する態度を育 てる。	<b>家族愛</b> 家族とともに 支え合うこと を大切にし、 自分でできる ことは、進ん で手伝おうと する態度を育 てる。	<b>生命尊重</b> 生命の尊さを 体全体で感じ 取り、生命あ るものすべて を大切にする 心情を育む。	<b>郷土愛</b> 自分たちの住 む町の催しや 伝統的な行事 に愛着をもち、 進んで参加する ことができる態 度を育てる。	<b>個性伸長</b> 自分のよいと ころに気付 き、そのよい ところを伸ば していこうと する心情を養 う。	<b>自然愛 動植物愛護</b> 優しく、温か い心で身近な 動植物に接 し、自然を大 切にしようと する態度を育 てる。	<b>公徳心</b> 約束やきまり を守り、みん なで使う場所 や物を大切に 扱おうとする 態度を育てる。	<b>友情</b> 友達の気持ち を考え、仲良 く、助け合い ながらよりよ い友達関係を 築こうとする 態度を育てる。	<b>尊敬感謝</b> 目頃お世話に なっている 人々から受け た善意や愛情 に対して、感 謝の気持ちを 伝えようとす る態度を育て る。	<b>勇気</b> 物事のよいこ と悪いこと の区別をし、 よいと思うこ とを進んで行 う態度を育て る。	



総合的な学習の時間	学校探検 入学間もない1年生に学校内を案内し、下級生とのかかわりを深め、思いやりを育てる。	大きくなあれわたしの野さい 野菜を育て、世話をすることでき、生き物を大切にする心を育てる。		遊びの広場 地域の方々、1年生と交流を深める。	生活科見学 1年生との交流を通して、尊重する態度を育てる。					
	一年生を温かな気持ちで迎えよう 一年生を迎える会を通して、年少者に親切にしようとする態度を育てる。	運動会のスローガンを考えよう 話し合いを通じて、友達と協力して行事を成功させる意欲を育む。		係を決めよう 係活動を通して、友達と協力し合って自分のやるべきことをしっかりと行おうとする態度を育てる。		人権標語の作成 いじめ防止をテーマに作成し、いじめのない学級づくりに向けての意欲を高める。  人権週間	ありがとうの木 友達にしてもらって嬉しかったことを書き、親切にしようとする心情を育む。	6年生に感謝の気持ちを伝えよう 六年生を送る会を通して、感謝の気持ちを伝えようとする態度を育てる。	1年間の振り返り 学校生活を振り返り、自己の成長を確認し、進級に向けて新たな目標を考える。	
その他		運動会 協力して演技や競技を行い、互いを信頼する気持ちを育てる。			大杉芸術祭 作品鑑賞や発表を通じて、自分や友達の良さを認め合う。	奉仕活動 協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を養う。	6年生を送る会 6年生への感謝の気持ちを表す。			

読み聞かせ（保護者の方々との交流）読み聞かせにより豊かな情操を育てる。

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ⇔ =関連的な指導  =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。